

## 製造現場での作業員のさまざまな情報を見える化し 作業改善に貢献

既設のWiFiアクセスポイントを利用でき、作業者にデバイスを装着し、現場にビーコン(位置情報)を設置、データ蓄積ソフトをインストールするだけで、作業員の様々な情報が見えるようになり、現場改善が加速します。

- ポイント① ヒトの活動データ統合管理
- ポイント② オールインワンパッケージ
- ポイント③ 早期に効果を実感

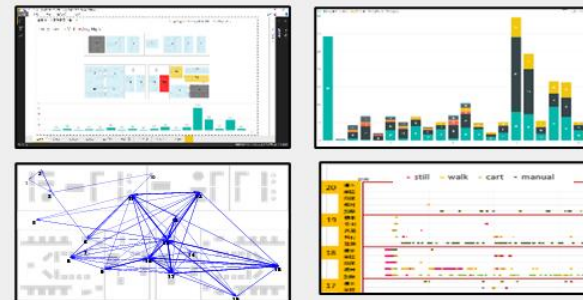


WiFiアクセスポイント



---> データ収集の流れ  
■ ビーコン

ノートPC(データ蓄積)



見える化テンプレート

## 簡単に導入でき、運用・活用までを短時間で実現

### Point 1

#### ヒトの活動データ統合管理

**Who**  
だれが

**What**  
なにを

**When**  
いつ

**Why**  
なぜ

**Where**  
どこで

**How**  
どのように



複数の作業員が使用するデバイスから同時にデータを収集し、自動的に時系列に統合し蓄積

### Point 2

#### オールインワンパッケージ

アプリケーション（見える化テンプレート）



IoT データ蓄積基盤



推奨エッジデバイス



運用に必要なハードウェアとソフトウェアをまとめて、サブスクリプションで提供

### Point 3

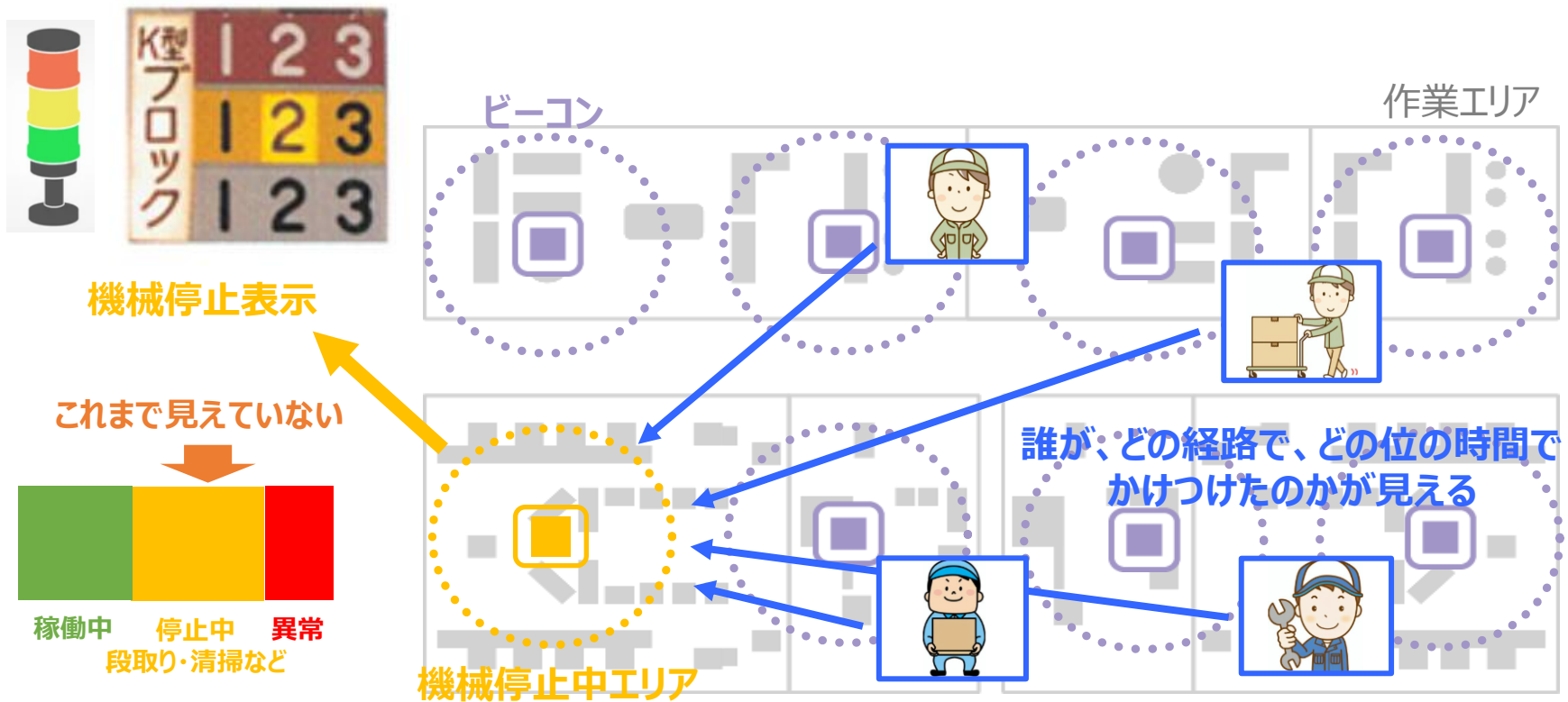
#### 早期に効果を実感



マップデータ等、事前にキッティングした状態で提供するため、即日導入・利用開始可能

すぐに導入できるスターターパッケージを準備しています。  
お試して、効果なければ途中解約も可能です。

アンドンやパトライトの情報と組み合わせることで、  
例えば、稼働率を上げるために一番見えていない、  
機械停止中(非稼働時)の作業者の状態を見える化できます。



作業者を4動作(手作業/台車移動/歩行/静止)に分類可能  
誰が、どこで、何をしていたのかを見える化します。